

ANNOUNCEMENTS

I. 臨床細胞遺伝学認定士制度に関するお知らせ

研修施設について

平成8年10月22日に開催された理事会および評議員会において臨床細胞遺伝学認定士制度の研修施設として新たに14施設が承認され認定証が交付されましたので、第1回認定の研修施設と併せて施設名を掲載いたします。

第1回認定の研修施設(認定期間：1995年4月1日～2002年3月31日，登録番号順) 17施設
 東京医科歯科大学難治疾患研究所，静岡県立こども病院，長崎大学医学部，虎の門病院，金沢医科大学，株式会社九州メディカルサイエンス長崎ラボラトリー，愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所，高知医科大学，株式会社エスアールエル，信州大学医学部，埼玉県立小児医療センター，株式会社帝人バイオ・ラボラトリーズ羽村検査所，兵庫医科大学，埼玉県立がんセンター，株式会社三菱化学ピーシーエル本社ラボ，株式会社三菱化学ピーシーエル京都ラボ，杏林大学保健学部

第2回認定の研修施設(認定期間：1996年4月1日～2002年3月31日，登録番号順) 14施設
 広島大学原爆放射能医学研究所，琉球大学医学部，シオノギバイオメディカル東京ラボラトリー，シオノギバイオメディカル大阪ラボラトリー，愛媛大学医学部，神奈川県立こども医療センター，山口大学医療技術短期大学部，関西医科大学病院，大塚アッセイ研究所，東北大学医学部，帝京大学医学部，岡山大学医学部，大阪血清微生物研究所，千葉県こども病院
 (日本人類遺伝学会・臨床細胞遺伝学認定士制度委員会)

II. 第38回藤原賞受賞候補者推薦依頼

財団法人藤原科学財団は，故藤原銀次郎翁が寄付された私財を基金として，昭和34年に創設されたものであります。わが国に国籍を有し，科学技術の発展に卓越した貢献をされた方に，昭和35年以来，藤原賞(賞状，賞牌および副賞)を毎年贈呈してまいりました。賞は2件とし，副賞として各1千万円を贈呈しております。

今回引き続き第38回受賞候補者を募集いたします。つきましては，ご多忙中恐縮に存じますが，下記事項ご覧の上，適当な候補者をご推薦くださるようお願い申し上げます。

なお，今回より推薦要項書の提出締切日を，1カ月繰り上げて1月末日といたしましたので，お見落しないうよろしくお願い申し上げます。

第38回選考委員は次のとおりであります。

杉村 隆(委員長)，近藤 次郎，植村 泰忠，松井 正直，西村 近，鈴木 増雄，清水真佐男，御園生 誠，室伏 旭，廣川 信隆(敬称略，順不同)

記

1. ご推薦の対象は，自然科学分野に属するものとします。
2. 被推薦者は，ほかに賞を受けられた方でも，また前に推薦された方でも結構です。
3. 被推薦者は原則として1件について1人とします。
4. 推薦要項書(No.1, No.2の2枚)に，必要事項を記入してお送りください。詳細な論文，参考資料は必要な場合にご提出を願いますから，それまではお送りくださらないようたくお願い申し上げます。

5. 受賞者の決定は平成9年5月中旬とし、贈呈式は毎年藤原翁の誕生日6月17日に行なっておりますが、平成9年は会場の都合により、前日6月16日(月曜日)に行います。
6. 別に、推薦要項書ご入用のときは、当財団へご請求ください。早速お送りいたします。
7. 推薦要項書提出締切日：平成9年1月31日(金曜日)
8. 推薦要項書送り先：〒104 東京都中央区銀座3丁目7番12号(王子不動産銀座ビル)
財団法人 藤原科学財団
TEL 03-3561-7736 FAX 03-3561-7860

過去の受賞者等の資料および推薦要項書については中込理事長の手元にもありますので、必要な方は御申越下さい。

III. Standing Committee on Human Cytogenetic Nomenclature 1996-2001

Elections for the Standing Committee on Human Cytogenetic Nomenclature were held at the 9th International Congress of Human Genetics in Rio de Janeiro, Brazil on August 21st 1996. The following members were elected for the period 1996-2001 :

Patricia A Jacobs, UK (Chairman)

Uta Francke, U.S.A.

David H Ledbetter, U.S.A.

Norio Niikawa, Japan

Avirachan T Tharapel, U.S.A.

Niels Tommerup, Denmark

Angela M Vianna-Morgante, Brazil

Issues regarding human cytogenetic nomenclature can be addressed to any member of the committee.

IV. 第3回家族性腫瘍研究会学術集会御案内・演題募集

1. 会 期：平成9年5月13日(火) 午前9時～午後5時30分
2. 会 場：神戸国際会議場 国際会議室
神戸市中央区港島中町 6-9-1 TEL 078-302-5200
3. 参加費：3,000円
4. 企 画：シンポジウム

「家族性腫瘍診療における倫理問題とカウンセリングの実際」

教育講演

John J. Mulvihill, M.D. (Dept. of Genetics, University of Pittsburgh)

“Genetic Epidemiology of Familial Tumors”

Elizabeth A. Gettig, M.S. (Genetic Counseling Program, University of Pittsburgh)

“Genetic Counseling of Familial Tumors”

宿題報告

三木義雄(癌研・化学療法センター)

「日本人家族性乳癌家系における BRCA1 及び BRCA2 の生殖細胞変異の解析」

一般演題

- ・ワークショップ(臨床・基礎)
- ・ポスターセッション

5. 応募規定：癌の家族内集積および遺伝性腫瘍に関する基礎的・臨床的研究，および症例・家系報告の演題を募集します。(発表は会員に限ります)
6. 締切期日：平成9年2月28日
7. お問い合わせ先：

〒541 大阪市中央区高麗橋 4-2-7 興銀ビル別館8階
サイマル・インターナショナル関西支社内
第3回家族性腫瘍研究会学術集会事務局
TEL 06-231-2441 FAX 06-231-2447

(当番世話人 湯浅保仁, 野口眞三郎)